

平成29年度における業務の実績評価（案）に係る参考資料

＜第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置＞

1 企業活動の技術支援

(1) 技術相談

□技術相談件数

		H26	H27	H28	平均	H29
無料	来所	2,708	2,241	2,187	2,379	1,757
	電話	3,973	4,316	4,827	4,372	4,306
	メール	1,553	2,342	2,330	2,075	2,635
	小計	8,234	8,899	9,344	8,826	8,698
有料	来所	4,475	5,080	4,045	4,533	4,456
合計		12,709	13,979	13,389	13,359	13,154

■無料指導件数（数値目標）・・・来所（無料）、電話、メールの合計

【目標値】 9,166件

【実績値】 8,698件（達成率95%）

■研究員派遣制度利用件数（数値目標）

【目標値】 13件

【実績値】 66件（達成率508%）

	H26	H27	H28	平均	H29
派遣件数	31	36	73	47	66

(2) 試験・分析

□依頼試験・分析件数

	H26	H27	H28	平均	H29
試験・分析	7,137	8,746	9,298	8,394	9,954

○京都市の施設整備補助事業の導入機器

- ・レーザー加工機
- ・多色回転ポット染色試験機
- ・高温X線回析測定システム
- ・水素超高感度検出器
- ・電極触媒特性評価装置 など

○公益財団法人JK Aの補助金を活用した導入機器

- ・集束イオンビーム加工観察装置（京都市1/3, JK A 2/3負担）

(3) 人材育成

□ORT事業の利用企業数

	H26	H27	H28	平均
ORT	31	39	33	34

H29
30

□伝統産業技術後継者育成研修

	H26	H27	H28	平均
修了者数	168	130	161	153

H29
145

<定員に対する充足率>

87%, 定員172名, 受講者数149名

(H28: 93%, 定員175名, 受講者数163名)

(4) 研究開発

ア 戦略的な研究開発の推進

○「バイオリイノベーション事業」

【実施件数】4件 (H28: 5件)

【研究予算】2,800,000円 (H28: 3,900,000円)

○「エコグリーンイノベーション事業」

【実施件数】9件 (H28: 7件)

【研究予算】6,400,000円 (H28: 8,800,000円)

○「京都高度伝統文化イノベーション事業」

【実施件数】5件 (H28: 5件)

【研究予算】5,355,000円 (H28: 9,700,000円)

○「下支え強化事業」

【実施件数】10件 (H28: 9件)

【研究予算】4,655,000円 (H28: 7,600,000円)

■外部資金応募・継続合計件数 (数値目標)

【目標値】12件

【実績値】23件 (達成率192%)

(応募16件 (採択2件, 不採択14件), 継続7件)

【獲得資金】

103,729,917円 (H28: 140,066,241円)

		H26	H27	H28	平均	H29
新規	応募	10	13	7	10	※ 16
	採択	5	5	3	4	2
継続		5	9	6	7	7
合計 (新規応募・継続)		15	22	13	17	23

イ ※新規応募16件中, 9件は科学研究費への応募

■共同研究・受託研究、外部資金（単独除く）応募・継続合計件数（数値目標）

【目標値】 22件

【実績値】 55件（達成率250%）

	H26	H27	H28	平均	H29
共同研究	28	36	39	34	41
受託研究	7	9	3	6	3
外部応募（共同）	5	11	5	7	4
外部継続（共同）	5	6	5	5	7
合計	45	62	52	53	55

ウ 研究成果の普及と技術移転

○各種業界団体・学会等からの表彰

賞の名称	授与機関名	受賞内容
研究発表奨励賞優秀賞	一般社団法人日本熱処理技術協会	（発表名） 放電プラズマ焼結法による Ti-TiH ₂ 焼結体の作製
アカデミックプラザ賞	一般社団法人エレクトロニクス実装学会（JIEP）	（論文名） 次世代MEMSデバイスのための低熱膨張鉄-ニッケル合金めっきプロセスKEEPNEX®の開発
型技術論文賞	一般社団法人型技術協会	（論文名） セルロースナノファイバーを用いた高機能複合材料の開発
銀賞	陶&くらしのデザインコンソーシアム	（発表名） 京都市産業技術研究所創設100周年記念モニュメント「宙の環-礎-」
優秀ポスター賞	一般社団法人色材協会	（発表名） 分散制御によるAI固溶ヘマタイト粉末の高彩度化

■産技研単独での業界向け成果発表件数（数値目標）

【目標値】 54件

【実績値】 84件（達成率156%）

	H26	H27	H28	平均	H29
執筆	23	17	20	20	27
講演・講習	10	11	9	10	19
研究報告	29	28	25	27	38
合計	62	56	54	57	84

(5) 研究会活動

■複数の研究会による横断的活動件数（数値目標）

【目標値】 28件

【実績値】 27件（達成率96%）

	H26	H27	H28	平均	H29
横断的活動	32	29	30	30	27

2 新産業創出支援

(1) 知恵産業の推進

■知恵関連補助金申請件数（数値目標）

【目標値】 5件

【実績値】 10件（達成率200%）

	H26	H27	H28	平均	H29
知恵関連補助金申請	22	13	14	16	10

■企業等マッチング件数（数値目標）

【目標値】 50件

【実績値】 99件（達成率198%）

	H26	H27	H28	平均	H29
マッチング	59	84	94	79	99

○ 知恵産業融合センターが企業に対して応募支援した公募事業

- ・ 京都知恵産業支援共同事業（京都市・京都府）
- ・ 京都型グローバル・ニッチ・トップ企業創出支援事業（ASTEM）
- ・ 新規・改良研究開発補助事業（ASTEM）
- ・ 企業ブランド力強化支援事業（ASTEM）
- ・ 京都市伝統産業技術後継者育成制度育成資金（京都市）

(2) 伝統産業分野への支援

(3) 新成長分野への支援

○京都バイオ計測センターの高度分析機器を活用した研究開発の推進

【実施件数】 6件（H28：7件）

【研究予算】 11,280,296円（H28：12,324,002円）

○京都バイオ計測センターを活用した高度分析試験機器利用促進・人材育成事業の実施

- ・ 人材育成事業 【開催回数】 52回（H28：36回）
【参加者数】 379名（H28：283名）
- ・ シンポジウム（平成29年8月1日開催：199名参加）
- ・ 研究交流発表会（平成29年10月27日開催：49名参加）

(1) 地域連携の推進

(2) 広域連携の推進

■連携事例件数（地域・広域合計）（数値目標）

【目標値】 91件

【実績値】 131件（達成率144%）

・ 大学・産業支援機関との連携 131件

	H26	H27	H28	平均	H29
大学・産業支援機関との連携	131	142	135	136	131

4 設備・機器の整備及び活用

■設備利用件数（数値目標）

【目標値】 302件

【実績値】 361件（達成率120%）

	H26	H27	H28	平均	H29
設備利用	176	268	351	265	361

5 情報発信・情報収集の強化

■「産技研NEWSちえのわ」の配布件数（数値目標）

【目標値】 5,280件

【実績値】 6,565件（達成率124%）

	H26	H27	H28	平均	H29
ちえのわ	8,991	7,979	6,707	7,892	6,565

■市民向け情報発信件数（数値目標）

【目標値】 34件

【実績値】 124件（達成率365%）

	H26	H27	H28	平均	H29
広報発表等	65	100	121	95	116
出前講座等	2	2	2	2	5
ラボフェス	1	1	1	1	1
目の輝き	1	1	1	1	1
研究成果発表会・職員表彰式	0	1	1	1	1
合計	69	105	126	100	124

■見学者数（数値目標）

【目標値】 413名

【実績値】 709名（達成率172%）

	H26	H27	H28	平均	H29
見学者数	635	519	593	582	709

■産技研単独での業界向け成果発表件数（数値目標）

【目標値】 54件

【実績値】 84件（達成率156%）

	H25	H26	H27	平均	H28
執筆	7	23	17	16	20
講演・講習	1	10	11	7	9
研究報告	34	29	28	30	25
合計	42	62	56	53	54

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置

1 組織運営の改善

- (1) 組織・体制の強化拡大
- (2) 職員の確保・育成
- (3) 技術の継承

2 業務の評価・検証

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置

- 1 経費の効果的・効率的な執行
- 2 収入の確保
- 3 サービス向上等に向けた剰余金の有効活用

第4 その他業務運営に関する重要事項の目標を達成するためにとるべき措置

- 1 法令遵守の徹底
- 2 情報セキュリティ管理と情報公開の徹底
- 3 環境・安全衛生マネジメントの徹底
- 4 施設及び設備・機器の維持管理